

審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	第 21 回 松阪市手話施策推進会議
2. 開 催 日 時	平成 29 年 9 月 21 日（木）18 時 30 分～19 時 40 分
3. 開 催 場 所	松阪市役所 5 階特別会議室
4. 出席者氏名	（委 員）脇田愉司、草野義雄、長谷川尊宣、片岡始、萬濃正通、西澄子 （事務局）伊藤由里、青木覚司、長谷川直美、世古元志、西尾香代子、藤本匡
5. 公開及び非公開	公開
6. 傍 聴 者 数	なし
7. 担 当	松阪市福祉事務所障がい福祉課 TFL 0598-53-4059 FAX 0598-26-9113 e-mail : shogai.div@city.matsusaka.mie.jp

○2017 年度 手話普及啓発ポスター選考審査の結果報告

○「まちかどミニ手話教室」について

○平成 30 年度手話施策推進事業（案）について

第 21 回 松阪市手話施策推進会議 議事録

日 時：平成 29 年 9 月 21 日（木）18 時 30 分～19 時 40 分

場 所：松阪市役所 5 階特別会議室

出席委員：脇田愉司、草野義雄、長谷川尊宣、片岡始、萬濃正通、西澄子

欠席委員：深川誠子、松島茂人、岡田敦子、杜多洋子、川村浩稔

事務局：伊藤由里、青木覚司、長谷川直美、世古元志、西尾香代子、藤本匡

傍 聴 者：なし

2. 協議事項

○2017 年度 手話普及啓発ポスター選考審査の結果報告

《事務局より概要説明》【資料 1】

会長：ご質問・ご意見等ございますか。

委員：クラギ文化ホールで三重県の福祉大会が開催されますが、その会場にポスター（入選作品 10 点を掲載したポスター）を貼ってはどうか。

事務局：11 月 25 日に三重県障害者団体連合会が開催する福祉大会のことだと思いますが、主催者に相談させていただきます。

委員：ポスターの選考方法について教えてください。

事務局：全作品を会場に並べて 170 作品の中から 20～30 作品程度に絞っていただき、そこから入選 10 作品を選んでいただきました。所要時間は 25 分間でした。

○「まちかどミニ手話教室」について

《事務局より概要説明》【資料 2】

会長：ご質問・ご意見等ございますか。

委員：昨年、同じ日にフリーマーケットが開催されていましたが、今年も他に何か別のイベントが開催されているのでしょうか。また、昨年、バルーンアートをお客様にも作ってもらうコーナーを設けていましたが、今年は無しということですか。もう一点、ダンスなどではセントラルコートの回りにたくさん人が集まりましたが、後ろの方からは中が見えないなあという声も聞かれました。（中が見えるように）囲いのパネルを移動させることはできないでしょうか。

事務局：同じ日にフリーマーケットはありませんが、前日にフリーマーケットが

開催されます。もし、雨天でフリーマーケットが延期となった場合は同じ日での開催となります。バルーン体験コーナーにつきましては、昨年使っていたスペースが使えなくなりましたので、今年は無しの予定です。パネルの配置につきましては一部変更をしております。(会場図をボードに投影しながら)右下の斜めのパネルが手話サークルの紹介コーナーです。その左横が昨年パネルのあった部分ですが、今年には長机もしくは低めの机に置き換えております。机にはチラシ等を置く予定です。そうすることで前面からはステージが見えるような形になっています。

○平成 30 年度手話施策推進事業（案）について

《事務局より概要説明》【資料 3】

会長：ご質問・ご意見等ございますか。

委員：手話を使用しやすい環境の整備について、三重県・他市町関係機関との連携と書かれていますが、具体的にはどのようなことが出来るのでしょうか。また具体案があれば教えていただけますか。

事務局：前回の推進会議で、県の障がい福祉課から県の手話言語条例施行に伴う取り組みについてご紹介いただきました。松阪市の推進方針にも挙がっている ICT を活用した手話の推進については、三重県としてはすぐには取り組めないが検討を続けていくということでした。ICT 活用については、松阪市だけで取り組むというよりも、三重県全体で ICT 連携を構築していくのも一つの方法であると考えます。今後も情報機器は進化し、新しい技術のものが出てくると思われますので、その辺の情報交換をしながら手話を使用しやすい環境の整備を進めていきたいと考えています。また、手話普及啓発については、まちかどミニ手話教室を開催していますが、県や他市でも啓発イベントを開催すると思いますので、そこで松阪市の情報も紹介いただくといった様に、県・市町と連携をしていきたいと考えています。

会長：もし、新たな事業提案があった場合、いつまでに事務局へ報告すればよろしいでしょうか。

事務局：H30 年度の予算は、例年通りですと 11 月中に策定します。事前に委員である松阪市ろうあ福祉協会〇〇氏に確認をしましたが、新たな事業提案は今のところないというお返事でした。このことから、今年度と同程度のを来年度の予算として考えています。11 月中には予算を確定しなければいけないので、提案があればそれまでをお願いします。

委員：手話奉仕員養成講座は、来年度も今年度と同様に開催されますか。

事務局：来年度も実施予定です。今年度と同様、月曜日と土曜日の開催です。4

月に受講の募集を行い、2年間の講座として開催する予定です。

会長：別の課に所属する〇〇委員や〇〇委員からの提案であっても、予算はこの事業費から出るのですか。

事務局：手話施策に関する提案であれば、障がい福祉課で計上します。

3. その他

会長：次回の推進会議の予定はいかがですか。

事務局：まちかどミニ手話教室では、みなさんよろしく申し上げます。今年度初めてイベントに参加される委員には、後日詳細を説明させていただきます。次回の推進会議ですが、事務局としましては、まちかどミニ手話教室が終わった後に開催したいと考えています。ただ、来年度の新規事業の提案があれば、予算への反映を検討する必要がありますので、その場合、予算前の11月中に開催する必要がありますが、それがなければ12月もしくは1月頃に、イベントの反省も含めて開催させていただく予定です。

会長：それでは、何か提案があれば11月の早い内には事務局へ報告していただくということをお願いします。それでは本日の会議は終了とさせていただきます。